

# 2019年版 レディースクラスルール(フットベースボール)

レディースクラス(フットベースボール)のルールは、フットベースボールオフィシャルルールによるほか、以下の通りフットベースボールオフィシャルルールを一部変更して適応のこととする。

章	項	号	改正
第1章 競技場	1	(1)	・墨間は16m、投本間は8mとする。
		(3)	・境界線は、ファウルラインから6m外側に、ファウルラインと平行に引く。 ただし、本墨後方は本墨ベースの下方の頂点を起点として、 半径6mで4分の1の円弧をひく
		(4)	・スリーフィート(走者区域)は、ファウルラインの外側1mの位置に、 一墨から本墨に向かって8mの長さでファウルラインと平行に引く。
		(8)	・キック制限区域は、本墨ベースの下方の頂点を起点として、 半径6mで、一墨から三墨のファウルラインまでの間に、 4分の1の円弧をひく
第2章 用具	5	(1)	・ユニフォームは全員揃いのもので、背中または胸に15cm四方程度の 大きさの番号を付け、(以下同文、省略)
第3章 プレイヤー	1(改定)	(2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1チームは競技者10名と控え選手10名以内で、他に監督1名・ コーチ2名以下で構成する。 (基本、プレイヤーは6以上でゲーム成立とするが、プレイヤー5名で 及び監督、もしくはコーチが捕手の任を担うことを認める)</li> <li>・出場競技者のうち、中学生以上22歳以下(学年で規定)の選手を 「ヤングプレイヤー」とする。 「ヤングプレイヤー」は、打席に就いた時点で1ストライクとする。 「ヤングプレイヤー」は、メンバー表に『Y』と記入し識別のため タスキ等を身につける。</li> </ul> <p>【ハンデ点】ヤング4人目から1人につき1点を相手チームに付加する。 (最大10点)ただし、両チームともヤング4人以上出場の場合は ハンデ点は相殺して付加する</p>
			※「指名打者」とは、打撃専門のプレイヤーをいう。 指名打者(DH)制は採用してもよいが、その人数は常に1人で、 試合開始から試合終了まで継続しなければならない。
		(1)	・指名打者はどの守備者についてもよいが、試合開始前に 蹴り順表にその記号(DH)と氏名(背番号)を記入する。
		(2)	・指名打者の蹴り順はその試合中は同じ順位である。
		(3)	・指名打者は守備につくことはできない。
		(4)	・指名打者はいつでも代打者または代走者と交代できるが、 その交代したプレイヤーが次の指名打者になる。
	1-2(追加)	(5)	・指名打者は、いったん試合から退いた後は再びその試合に プレイヤーとして参加できない。
		(6)	・指名打者のついた守備者は攻撃には参加できない。 その試合中、守備者としてのみ参加可能とする。